



令和2年 5月号 可愛保育園

行事予定

こどもの日の会 中止

交通安全教室(さくら・きく・ばら組) 中止

春の遠足 中止

たいそう教室、英語教室、クッキング(さくら組) 中止

内科検診、歯科検診(フッ素塗布)、検尿 延期

誕生会 延期



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今月の行事は中止または延期とさせていただきます。

日本だけでなく世界中で新型コロナウイルス感染症による感染者が確認されており、全国に「緊急事態宣言」が発令されました。保育園でも、お仕事がお休みなど、自宅保育が可能なご家庭には登園の自粛をお願いしており、半数以下の園児で過ごしています。ご協力、ありがとうございます。行事が中止になり、楽しみにしていた子どもたちには申し訳ないのですが、ご理解とご協力をお願いします。

早く、この状況が落ち着いて、普段の生活が戻ってくるように、不要不急の外出は自粛しましょう。園では、部屋の換気、アルコールや弱酸性次亜塩素酸水を使った消毒、日々の体調管理など、感染に気を付けながら保育をしています。



今、コレです!



担任保育士からの『今、コレ!』なことを発信していきます。今月は《担任からの一言とクラスの雰囲気は、コレ!》です。

★さくら組(是貞)★

さくら組になって初めてやることもたくさんあります。ひとつひとつ、楽しんでいきましょう。先生は、さくら組のみんなといっしょに走ったり、おしゃべりしたりすることが楽しいです。

★きく組(浮田・沖野)★

進級したことを喜び、部屋も変わり、何もかもが新鮮で、毎日楽しく過ごしています。元気いっぱい戸外遊びが大好き!何事にも積極的!たくさんの事にチャレンジしていきたいです。

★ばら組(川井・吉山)★

自分で出来ることが嬉しくて、制服のボタンを頑張ったり、登降園の身支度を一人で頑張る姿が見られます。これから一緒に「自分で!!」という気持ちを大切に「頑張った!!」喜びを味わってきたいです。

★たんぼ組(伊勢木・田上・原名)★

「オニ👹」「オバケ👻」「へんなおじさん!」の言葉を誰かが言っていると、みんなで大はしゃぎが始まり、とても賑やかです。いろんな遊びをみんなで楽しみ、元気いっぱい過ごしていきたいです!

★もも組(三戸・寺井)★

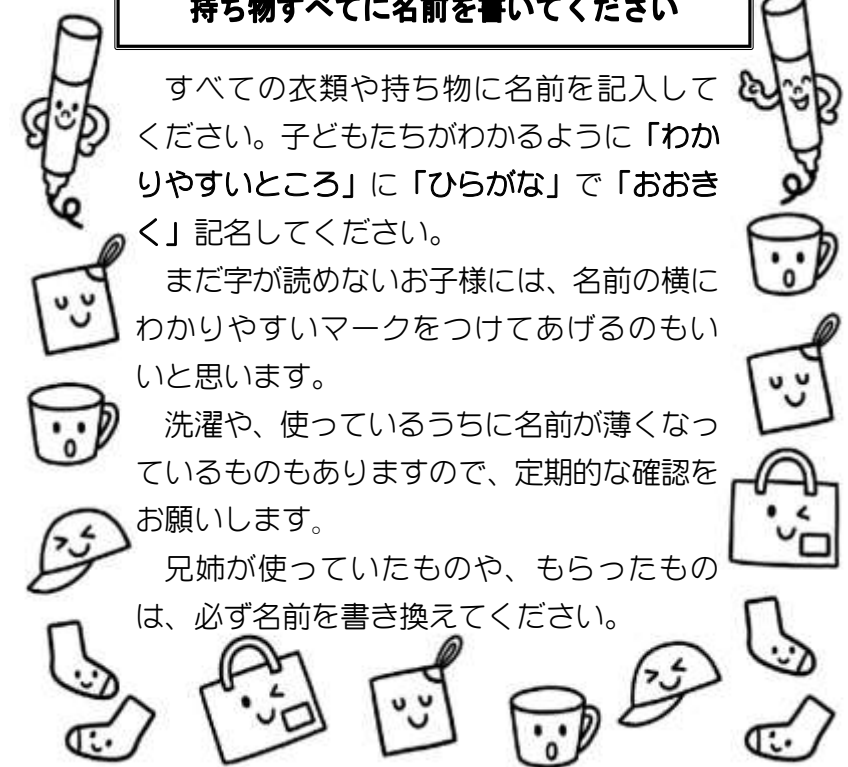
新しい環境に少しずつ慣れ、好きなあそびやおもちゃを見つけて、保育者や友だちと遊べるようになってきました。これからもたくさんの遊びを通して楽しく過ごしていきたいです。

★すみれ組(土井・岡崎・田口)★

音が鳴るおもちゃが大好きで、目で追ってみたりして遊んでいます。ゆったりのんびり過ごしていきたいと思っています。一年間よろしくお願いします。



持ち物すべてに名前を書いてください



すべての衣類や持ち物に名前を記入してください。子どもたちがわかるように「わかりやすいところ」に「ひらがな」で「おおきく」記名してください。

まだ字が読めないお子様には、名前の横にわかりやすいマークをつけてあげるのもいいと思います。

洗濯や、使っているうちに名前が薄くなっているものもありますので、定期的な確認をお願いします。

兄弟が使っていたものや、もらったものは、必ず名前を書き換えてください。

目標に向けた取り組み

保育目標

「正しく知り、強い体、温かい心の人に育つ」

『「知る」ことは「感じる」ことの半分も重要ではない(中略)美しいものを美しいと感じる感覚、新しいものや未知なものにふれたときの感激、思いやり、憐れみ、驚嘆や愛情などのさまざまな形の感情がひとたびよびさまされると、次はその対象となるものについてもっとよく知りたいと思うようになります。そのようにして見つけ出した知識は、しっかりと身につきます。消化する能力がまだそなわっていない子どもに、事実をうのみにさせるよりも、むしろ子どもが知りたがるような道を切りひらいてやることのほうがどんなにたいせつであるかわかりません。』

(レイチェル・カーソン著『センス・オブ・ワンダー』より)

畑に種を蒔いたら、芽が出て葉っぱが出て、花が咲いて、実ができる。教科書にも載っている正しい知識です。昨年、畑にピーマンを植えましたが、実が1つしかできませんでした。「なんでだろう?」「どうすればもっとできるんだろうか?」先生も子どもも一緒になって考えました。種や苗を植えても実ができないこともある、これも正しいことです。自分の体験や経験の中でしか知ることができない正しい答えだと思えます。たった1つ実ったピーマンは細く切って炒めて、

少しずつみんなでおいしくいただきました。何かを教えるのではなく、子どもが自らワクワクしたり、ノビノビ挑戦したり、おもしろいと思えるような環境や材料を用意すること、また私たち自身もそのような子どもの姿を見て感動したり、一緒に楽しんだり、「感じる心」をもって、今年度も子ども達と一緒にたくさんの体験や経験をしていきたいと思っています。